



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学附属図書館報「榆蔭」107号
Issue Date	2000-07-31
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/66385
Type	journal
File Information	yuin107.pdf





ゆいん

Yuin 北海道大学附属図書館報

目次

新入生への情報リテラシー教育 ……………1	教官著作寄贈図書 ……………11
お知らせ	北分館の新しい利用スペースの紹介 ……………12
北大図書目録データベース第3期週及入力事業計画	資料紹介
第4年次(平成11年度)について ……………4	James R.Gibson コレクションについて ……………14
獣医学部図書室の改修について ……………4	平成11年度特別図書購入費で購入した資料 ……17
本館でも自動貸出機を導入 ……………5	平成11年度図書館統計 ……………19
本館参考閲覧室にブックディテクションシステムを導入 ……5	会議 ……………23
「北方資料データベース」の検索システムが新しくなりました…6	各種委員会委員 ……………25
附属図書館のホームページから	人事往来 ……………26
図書の購入依頼(教官のみ)、文献複写・図書借用の申し込みができます ……7	附属図書館本館・北分館・部局図書室の開館(室)時間 ……28

新入生への情報リテラシー教育

櫻井恒太郎 (医学研究科医療情報学分野教授)

はじめに

一般教育演習への出講を求められたのを機会に「情報管理学—健康科学とコンピュータ」というタイトルで新入生向けの演習を始めて3年目になる。これまで医学部や医療短期大学の学生を相手に心臓病や医療情報学の教育を担当してきたが、他学部を含めた新入生の教育には参加することがなかったのが、情報リテラシー教育のために開発した教材や手法が新入生にも受け入れられるかを試すよい機会と考えた。また、医学生に必要な情報処理能力は他の専門分野でも有用な技法であり、早期の習得は新入生にも役立つのではないかと期待した。その経験をここで紹介したい。

医学部における情報処理教育の目的

医療における方針の選択は時間に迫られての情報との戦いである。患者が持ち込んでくる問題(訴え)とその背景にある疾患は千差万別であるうえに、電気回路とは異なって故障個所と症状の関係は確立していない。問診や診察によって集めた不確定さの残る情報を手がかりに検査を行って、いくつかある方針のうち最良と思われるものを選ぶが、救急患者では数分以内に、比較的余裕のある入院患者でも1～2日のうちに生命にかかわる決定をしなければならない。適切な選択が出来るためには、問診や診察の技能に優れていることも当然必要であるが、診断に漏れがないようにするには幅広い知識が必要になる一方で、専門領域で

の最新の研究の成果をも知っていて治療方針の比較評価をしなくてはならない。このような知識をまとめた治療指針（ガイドライン）も増えているが、主治医としては一般的な知識を知っているだけでは不十分で、さらに患者個人の特性や価値観を選択に組み入れる役割をも果たさなくてはならない。

医学の高度の専門分化と医学知識の早い更新により、これまでの専門教育によって覚えた知識と経験に基づいた方針選択ではこのような状況に十分な対応ができないことがわかってきた。すなわち、必要な情報をその場で集め、その信頼性を評価し、複数の方針を合理的に比較し、それを患者や同僚に伝える、という情報リテラシーの教育が必要となっている。医療情報学の教育も当初はコンピュータの使い方を主とする「コンピュータリテラシー」の教育から始まったが、現在ではパソコン操作に慣れた学生が増加して電子メールや情報検索の基本的な操作説明はほとんど不要になっており、より重要な「情報リテラシー」の教育に時間を割くことができるようになった。この中には、医学文献を中心とする情報の検索、検査的中率などの情報の評価、論文の批判的吟味、判断分析、費用効果分析などが含まれる。医学部5年生の問題解決形実習では、情報検索について医学図書館の協力を得て実施しており、その様子は『榆蔭』106号に松尾氏による紹介記事が掲載されているのでご参照いただければ幸いである。

新入生向けのカリキュラム

新入生向けのカリキュラムには、キャンパスの情報源を活用した情報検索、論文の評価方法、テーマを決めての問題解決実習、の3つを組み入れた。キャンパスにおける情報源の活用では、全員を情報メディア教育研究総合センターのコースに登録し、適宜、端末室を用いての実習を行った。キーボードの操作を教える必要のある学生は年々減っているが、タイプに不慣れな学生にはtypequickを貸し出して自習を促した。また、問題解決のための資料の検索にあたっては代表的な

2次資料であるMedlineやWWW上の検索サイトを紹介するほか、北分館で行われるオリエンテーションへの参加、学内の図書館での資料調査に加えて、関連の研究を行っている学内の教官、研究者を検索してインタビューを申し込むように奨励した。

コンピュータの使い方の教育については時間的な制約があることと、「情報処理」を履修する学生が多いことから、このコースでは最小限の説明と実習（E-mail、インターネット検索、パワーポイントの使い方）に止めたが、未経験の学生が多いグループではパワーポイントでの資料作成に苦労することがあった。ただし今年はデモ程度の演習だけで画像やビデオを交えた上質の発表を作成できるようになり、新入生のコンピュータリテラシーが年々向上していることを実感する。

論文の批判的吟味

論文の評価方法の演習では、短い英文論文を宿題として渡した後、研究計画の問題点を指摘し著者の主張の信用度をAからDにランク付けする討論をグループで行って発表会を行った。この演習に先立って健康科学における研究デザインの種類と、研究計画の論文に含まれる様々な偏り（bias）を例示し、とくに交絡因子（confounding factor）について重点をおいた講義を行ったうえで、論文の主張にそのような落とし穴が隠れていないかの評価を求めた。教材とした論文は「父親の職業が有機溶剤に関連していることと、子供の癌の発生に相関がある」ことを主張した症例対照研究（case-control study）で、20年以上前にカナダで報告されたものである。研究者のひらめきを簡単な研究計画で集めたデータにより証明しようとした論文で、医学部4年生での演習に用いた教材である。新入生向けには医学用語の単語集を追加して配布した。

短い論文であり主張も簡潔ではあるが学術論文を英語で読むのは初めてという学生がほとんどであるため、最初の年には訳と問題点の指摘を同時に発表させたところ議論の深まりが十分とはいえ

なかった。そこでまず全部を分担して訳し、その後問題点を考える期間を置いたところ活発な議論になった。しかしながら、批判的吟味の結果についてはまだ考察が不十分であった。癌の発生について職業分類別で統計的に有意な差が認められた内容であるが³、これを覆す可能性のある交絡因子をいろいろ指摘してほしかったのに対し、「有機溶剤の種類が調べられていない」、「母親の職業が調べられていない」、など、次の研究で検討すべき点の指摘、すなわちこの論文での著者の主張を認めたことになる点を信頼性にかかわる重大な問題としてリストする場合が多くみられた。この点では医学部の4年生においても同じ傾向があった。この評価の立場の矛盾を指摘されることは学生にとって新鮮な学問的刺激になっているようで、批判的吟味の意義を認め、思考訓練が必要であるとのコメントが感想として寄せられている。

問題解決実習

問題解決実習では、グループ毎に日ごろ疑問に思っている健康科学に関連した疑問や問題点を一つ選び、それについての情報収集を約1ヶ月間行った後、発表会を行った。プレゼンテーションはパワーポイントで行うことを義務づけた。毎年、20～30人の学生が登録し、ほとんど全ての学部から参加者があったので、コンピュータ利用の経験が偏らないように配慮しながら異なる学部の学生で4～5人でグループを編成した。感心したのは、一旦登録してコースが始まったあとは毎年、脱落者が全くなかったことであった。

問題を選んでの実習テーマとしては、初年度は「電磁波の影響」、「花粉症」など常識的なテーマが多かったが³、これは、あらかじめ教官が例をあげたことが影響したと思われる。翌年から「健康に関連した問題」とだけの説明にしたところ、「かなしばかりについて」、「月の満ち欠けの健康への影響」、「癒しについて」、「宇宙に永住できるか」などユニークなテーマが選ばれている。

グループでの発表は1題に30分をあてた学会形式とし、座長も交代で務めると同時に研究内容と

プレゼンテーションの出来具合を相互に評価した。普段の講義ではあまり積極的でない学生もグループでの発表や質疑応答では大変活発である。

授業の評価と感想

コースが終了したあとで行った学生の授業評価は予想以上に高かった。ほとんどの学生がコンピュータ利用や情報収集に対して積極的になったことを自覚し、またグループ活動によって他学部の学生と親しくなったことを評価していた。「受験勉強を通じて、答えがあることがわかっている問題を解くことに慣れている学生に、大学の勉強を実感させることができる数少ない授業だと思いました」「文献を検索していて、これが³大学生の勉強だと思った」などのコメントが多数得られたことは、一般教育演習の目的として掲げられている「フレッシュマンセミナーとして大学での学修の仕方を学ぶ」ことにまさに適合した感想であり、我が意を得た気持ちである。

他方、情報収集や発表の準備のためには放課後や休日にグループでたびたび集まるが必要となった。新入生もクラブ活動やアルバイトで予想以上に忙しく、また授業の課題のために私的な時間を提供することに抵抗もあり、グループのまとめ役の学生は苦勞したようである。

教官としても得るところは大きかった。15回のコースはTA1人の助けがあれば十分、行うことができるし、教えていて楽しいクラスになる。教官一人が奮闘している多くの専門教育は概して詰め込みすぎで、学生が質問する暇もないのでは、と気づかされる。新入生の学生気質とコンピュータリテラシーの程度がわかると、3年後に医学部の専門課程で教える学生がどのように変わるかの見当もつく。

この経験を基に、医学部における情報教育もさらに変えて行かなくては、と考えるこの頃である。

ご意見を歓迎します (tsakurai@med.hokudai.ac.jp)。このカリキュラムの詳細、学生の作った発表、感想文などはホームページ (<http://info.med.hokudai.ac.jp/mi-home.htm>) に掲載されているので併せて参照していただければ幸いです。

お知らせ

□北大図書目録データベース第3期遡及入力事業計画第4年次(平成11年度)について

平成8年度から実施しております第3期遡及入力事業5カ年計画第4年次(平成11年度)の入力冊数は以下のとおりです。

なお、平成12年度は40,000冊の入力を予定しております。

1. 第3期遡及入力事業第4年次(平成11年度)入力冊数

部 局	和書入力冊数	洋書入力冊数	入力冊数合計
図書館本館	13,111	6,106	19,217
図書館北分館	2,693	5,191	7,884
文学部	221	2,692	2,913
理学部	2,268	2,730	4,998
獣医学部	88	128	216
電子研		313	313
水産学部	701	474	1,175
医短大	728	28	756
合 計	19,810	17,662	37,472

2. 第3期遡及入力事業第5次(平成12年度)の入力予定

予定冊数40,000冊

- 1) 附属図書館所蔵図書 20,000冊
- 2) 文系部局所蔵図書 10,000冊
- 3) 自然系部局所蔵図書 10,000冊

獣医学部図書室の改修について

平成11年度末の獣医学部本館等の改修工事に伴い獣医学部図書室が改修されました。明るく快適な図書室になりました。

本館でも自動貸出機を導入

昨年、北分館に導入されて利用者から大変好評の自動貸出機が本館にも導入されました。(平成12年4月から2台導入)

導入により開架図書は、総合カウンターで行っていた貸出手続きが全て自分で行うことが出来ます。開架図書の貸し出しを希望する場合は、図書館利用証又は学生証(磁気カード)を必ず携帯してください。

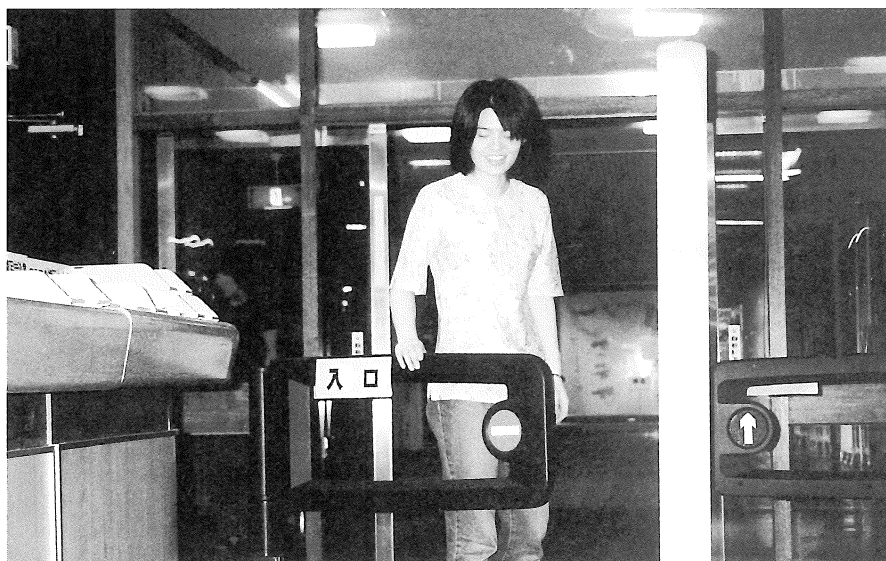
書庫内図書の請求・貸出は従来どおり総合カウンターでの手続きが必要になります。なお、返却手続きは従来通りですので、返却カウンターへお持ちください。

(資料サービス掛)



本館参考閲覧室にブックディテクションシステムを導入

本年4月から本館参考閲覧室にブックディテクションシステム(自動退館管理装置)を導入しました。これにより、カバン類を持ち込んで利用できるようになりました。

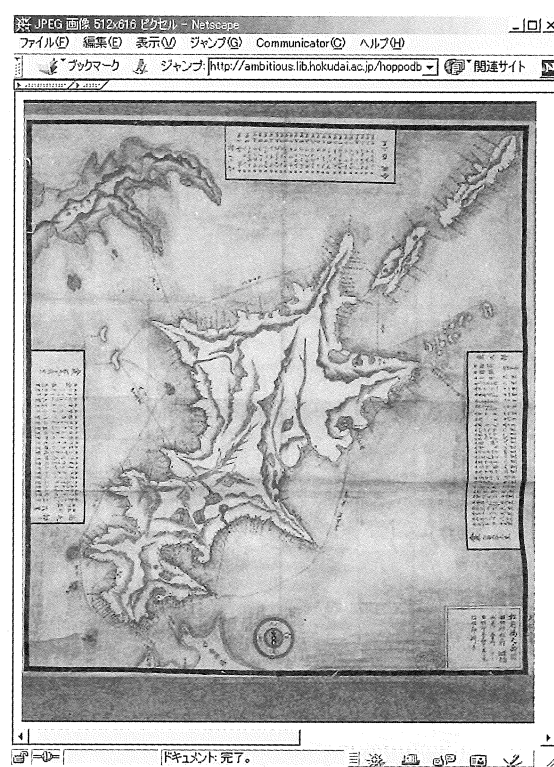


「北方資料データベース」の検索システムが新しくなりました

附属図書館北方資料室等の所蔵資料を収録した「北方資料データベース」の検索システムが新しくなりました。WWWブラウザからどなたでも無料でご利用いただけます。

【主な機能】

- ・全文検索システムNamazuの採用により、検索結果がスコア順（＝検索語に関連の深い文書の順）に表示されます。
- ・一部の資料については、単独または複数の画像を閲覧できます。
- ・一部の資料については、ページめくりの要領で全文イメージを閲覧できます。
- ・タイトル索引により、データベースに含まれる全ての資料のタイトルを一覧できます。
- ・北大OPACへの横断検索機能が付きました。現在はまだ試験提供中ですが、北方資料のうち、OPACに登録されている資料については、書誌情報や所蔵情報を確認できるようになりました。



北方資料データベース (<http://ambitious.lib.hokudai.ac.jp/hoppodb/>)

附属図書館のホームページから 図書の購入依頼（教官のみ）、文献複写・図書借用の申し込みができます

附属図書館のホームページ（<http://www.lib.hokudai.ac.jp/>）から、①図書の購入依頼②学外への文献複写、図書借用の申し込みができます。これらのサービスについては、申込以降の進捗状況や予算の執行状況を画面で確認することが出来ます。また、図書購入依頼の場合には、発注、利用可、キャンセルの連絡が、文献複写や図書借用の場合には、資料の到着やキャンセルなどの連絡が電子メールで行われます。

●利用資格

- ・教職員、学生、院生など本学の構成員

●申請方法

- ・「図書館情報WEB サービス利用申請書（http://www.lib.hokudai.ac.jp/item/web_service_form.pdf）からダウンロードできます）を所属する部局図書室に提出してください。

●記入要領

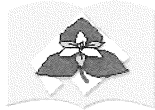
- ・利用したいサービス項目をチェックしてください。
- ・利用者ID は、学生・院生の場合は「学生番号＋学生証の有効期限日横に書いてある数字」、それ以外の利用者は図書館利用証の番号です。
- ・「使用予算名称」の欄は、校費による文献複写や図書発注の場合に必要ですので、必ず記入してください。

●利用方法

- ・まず、附属図書館のトップページの「学内専用」メニューにある「登録が必要なサービス」（下図の丸で囲んだ部分）をクリックします。

北海道大学 附属図書館

HOKKAIDO UNIVERSITY LIBRARY



図書館へ行こう！

最新情報

こちらをご覧ください⇒

● 掲示板

● 本館

● 北分館

本・分館 7月20日は祝日のため、7月30日は全学停電のため休館です。 *NEW!*

北分館 北分館利用ガイダンス7月開催予定

全館 7月11日(火)18:00-20:00の間、システム定期点検のため、図書館ホームページ及び蔵書検索は利用できません。

本館 開架閲覧室の雑誌コーナーにある新着雑誌は製本中のため利用できないものがありますのでお知らせします。なお、製本中雑誌は7月中には利用可能になります。

全館 電子ジャーナルサービス サイエンスダイレクト が利用できます。Elsevierの雑誌、約1100誌を収録（学内のみ）

利用案内	● 図書館の使い方	● はじめての方へ	● よくある質問(FAQ)	● ご意見・ご要望(メール)
蔵書検索	● 北大蔵書(基本画面 拡張画面)	● 全国蔵書(NAOSIS-Webcat)	● 各図書館(国内 海外)	
資料案内	● 北方資料データベース	● 電子展示	● コレクション紹介	● 図書紹介(おもてなし)
	● 新着図書案内	● 雑誌最新号案内	● AV資料等案内	
各種情報	● 広報	● 電子ジャーナル	● リンク集(インターネット情報)	● 検索エンジン
学内専用	● オンラインCD-ROM(外部DB検索)	● 図書リクエスト	● <u>登録が必要なサービス</u>	

- ・各サービスを選択する右の画面が表示されますので、希望するサービスをクリックします。
- ここでは、図書購入依頼(教官用)を選択します。

[トップページ](#)

登録が必要なサービス(学内専用)

申し訳ありませんが、こちらのサービスは事前に登録が必要です。申請方法等詳しくはこちらをご覧ください。⇒ [図書館情報WEBサービスのご案内](#)

図書館情報WEBサービス

- ・貸出資料照会
- ・予約資料照会
- ・学外への文献複写申込
- ・SweetScan経由の学外への文献複写申込
- ・学外への図書借用申込
- ・学外への文献複写/図書借用申込の進捗状況照会
- ・図書購入依頼(教官用)
- ・図書購入依頼(教官用)の進捗状況照会
- ・図書購入依頼に伴う予算情報参照
- ・パスワード変更

- ・申込者が本人であることを確認する右の画面になりますので、利用者IDとパスワードを入力してください。
- ・認証後、各サービスをご利用いただけます。

図書購入依頼(教官用)申込者確認

利用者ID、パスワードを入力し、「送信」ボタンをクリックしてください。

校費が利用可能な方のみ利用できます。

大文字、小文字は区別されますのでご注意ください。

利用者ID:

パスワード:

図書購入依頼

購入依頼申込の画面

タイトル、著者名、冊数など書誌情報を入力します。
この時、どの予算項目で購入するかをご確認ください。

図書購入依頼申込書

各項目を入力してから依頼ボタンをクリックして下さい。校費が利用可能な方のみ利用できます。

☐ 依頼状況照会 ☐ 予算情報照会 ☐ 処理選択

氏 名 : 図書受入掛・図書館 所 属 : 附属図書館

予 算 : ※ 科研費等で申込の場合は備考欄にその旨を入力して下さい。

発注、キャンセル、利用可のメール連絡 ☒ 希望する ☐ 希望しない

e-mail address :

タイトル :

シリーズ :

著 者 名 :

依頼者に、発注、
利用可、キャンセルの
Mailが届きます

依頼状況照会画面

ダウンロード形式 ☒ 購入依頼 ☒ 予算情報照会 ☒ 処理選択

表示内容を絞り込む場合は、条件を入力してボタンをクリックして下さい。

状態: 日付: ~ 予算:

依頼状況が確認出来ます

依頼状況の一覧で、詳細の確認及び、取消操作等は該当のデータをクリックして下さい。

受付番号	状態	日付	タイトル
00008785	発注中	2000/01/19	痛快コンピュータ学
00008786	発注中	2000/01/19	痛快税金学
00008790	発注中	2000/01/19	生われた森
00008805	発注中	2000/01/19	森の旅人

予算状況照会画面

予算情報

各項目を入力してから照会ボタンをクリックして下さい。

☒ 購入依頼 ☒ 依頼状況照会 ☒ 処理選択

氏名:

年度:

予算:

予算の執行状況が確認出来ます

予算額	予算執行額	発注中額	残 額
2,211,000	409,215	196,175	1,605,610

学外への文献複写・図書借用
申し込み

1. 申し込む前に、NACSIS-Webcat で全国の所蔵状況を検索します。その結果、北大で所属していないときは「文献複写を申し込む」ボタンを押すと、右の申し込み画面になりますので、必要事項を入力し、「送信」します。

文献複写申込

下記のとおり申しこみます。著作権に関する一切の責任は申込者が負います。

< 申込者情報 > 参考調査掛(附属図書館・職員図書館) / 連絡先: 2973,3615,4107* /

ref@lib.hokudai.ac.jp

(申込文献/電子メールアドレス等に変更がある場合には、コメント欄に変更後の内容を入力して下さい)

申込文献	論文名	The digital library as access management facilitator
	論文著者名	Halm, J van.
	掲載誌(書)名	Information Services and Use
	ISSN	01675265
	掲載巻号 / 刊行年月日	19 巻 4 号 / 2000 年 月 日
	掲載ページ	299 ~ 304 ページ
コメント		

予算:

2. * SwetScan (海外の学術雑誌約 14,000 タイトルの目次速報データベースで、毎日更新) は北大の OPAC とリンクしており、検索結果から北大での所蔵状況が即表示されます。さらに、北大で所蔵していない場合に「国内所蔵」ボタンを押すと、NACSIS-Webcat で国内の所蔵状況を知ることができ、「学外への複写申込」ボタンを押すと、論文名、著者、掲載誌に関する情報が自動的にセットされるなど、申し込みの手間を大幅に省力化することができるようになりました。ぜひ、ご利用ください。

平成11年度 図書館利用ガイダンス

本館

トピック	開催回数	参加人数	学生	院生	教官	職員	その他
オリエンテーション/図書館の使いかた	8	51	17	25	7	1	1
ガイダンス/蔵書の調べかた	4	27	12	3	4	6	2
ガイダンス/文献の探しかた	4	26	13	6	3	2	2
ガイダンス/インターネット情報の見つけ方	4	26	10	3	3	8	2
インターネット情報の探しかた	4	19	6	3	4	5	1
国内雑誌記事の探しかた	6	31	14	7	4	5	1
海外雑誌記事の探しかた	6	42	11	14	10	4	3
新聞情報の探しかた	4	11	4	0	3	2	2
書籍情報の探しかた	4	9	3	2	0	1	3
合 計	44	242	90	63	38	34	17

*「その他」には放送大学学生を含む

北分館

トピック	開催回数	参加人数	学生	院生	教官	職員	その他
新入生オリエンテーション	8	14	14	0	0	0	0
インターネットで情報を探そう	1	7	4	0	1	1	1
合 計	9	21	18	0	1	1	1

教官著作寄贈図書

2000.4.1～2000.6.30

[本 館]

(名誉教授)

今村 成和著・畠山 武道補訂

行政法入門 有斐閣 2000

洪 悦郎ほか著 寒中コンクリート 技術書院 2000

(法学部)

長谷川 晃ほか著 人間の尊厳と現代法理論 成文堂 2000

畠山 武道ほか著 環境法入門 日本経済新聞社 2000

畠山 武道ほか著 税法入門 有斐閣 2000

畠山 武道ほか著 新版租税法 青林書院 2000

今井 弘道ほか著 国家を読む 情況出版 2000

(経済学部)

黒田 重雄・佐藤 芳彰・坂本 英樹著

現代商学原論 千倉書房 2000

(工学部)

石川 博將著 弾性と塑性の力学 養賢堂 1999

石川 博將著 固体の非線形力学 養賢堂 2000

(スラブ研究センター)

望月 哲男ほか著 現代ロシア文化 国書刊行会 2000

兎内勇津流ほか著 情報メディア論 八千代出版 2000

[北分館]

(言語文化部)

高橋宣勝 イギリスに伝わる怖い話 大和書房 2000

ご惠贈誠にありがとうございました。今後とも図書館資料の充実のため、皆様のご協力をお願いいたします。

北分館の新しい利用スペースの紹介

○マルチメディア公開利用室 (2階：情報教育館2階)

旧「AV視聴室」が情報教育館2階部分にマルチメディア公開利用室としてリニューアルしました。

マルチメディア公開利用室全景



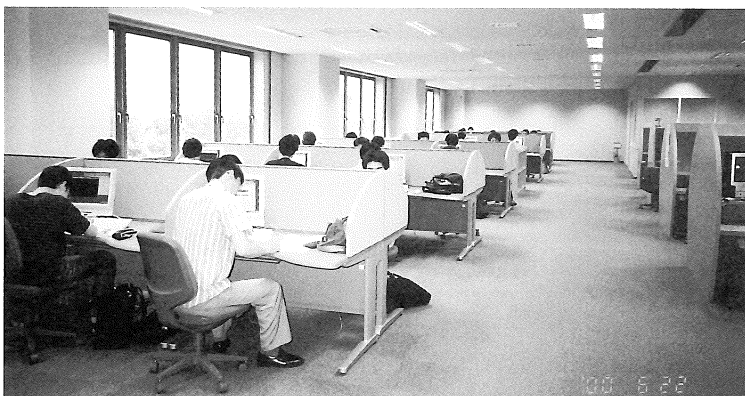
左列がマルチメディア用ブース、右列は情報処理教育専用パソコン
左手前は語学学習ができる発声環境コンピューター学習室

マルチメディア公開利用エリア 36席



北分館備え付けのマルチメディア資料（自学自習用教材及び一般教養分野のソフト）約2千点を視聴できます。

コンピュータ自習エリア 36席（情報処理教育専用パソコン36台）



当室の利用時間帯

平日

9：00－21：00

土曜・日曜

9：30－16：30

○情報化対応学習支援フロアー（4 階）

北大キャンパスを見渡せる最上階の全フロアーが明るく静寂な、情報化に対応した新しい図書館空間に生まれ変わりました。



インターネットも活用でき、ワープロ、表計算ソフトも搭載したパソコンが28台備えられています。ノートパソコンを持ち込んで利用することもできます。

個人閲覧ブース（16基）

長時間、個室ベースで使用できます。

（パソコン12ブース）

グループ学習室（2室）

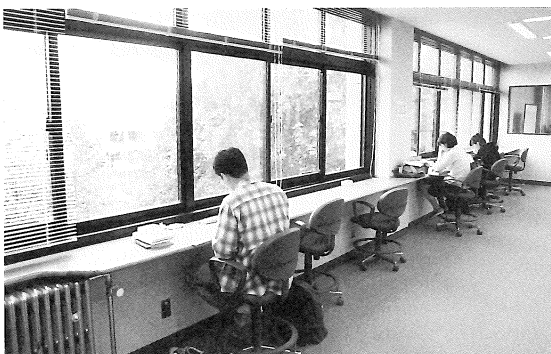
3名以上で利用できます。

8－10名が入れます。

ともに、使用時にカウンターに申し出て下さい。



窓側キャレル



このフロアーの利用時間帯

平日

9：00－21：00

土曜・日曜

9：30－16：30

グループ学習室は閉室

資料紹介

James R. Gibson コレクションについて

スラブ研究センター講師 兎内 勇津流

北海道大学附属図書館は、さきごろ、カナダの歴史地理学者でヨーク大学名誉教授James R.Gibsonの収集したその蔵書を購入した。先日、整理準備中のこのコレクションを見せていただいたが、棚を巡って本を手にとりながら、このコレクションの推薦に多少関わった者として、喜ばしく思うのと同時にいくばくかの安堵を覚えたところである。

北海道大学には、これまで、附属図書館北方資料室および1995年まで文学部にあった北方文化施設を中心に、北アジアに関する資料が相当量蓄積されてきた。また、ロシア史については、スラブ研究センターおよび文学部を中心に蔵書が構築されており、また附属図書館が関連のいくつかの重要な資料群を収蔵することによって、文献的サポートの面では、相対的に言って、全国に誇りうる高度な研究環境が実現しているといえよう。

このように、既存のコレクションの充実度が高い場合、同じ主題のコレクションを収集する、それも最近まで現役として活動してきた研究者の蔵書を収集した場合、大部分は既存のコレクションと重複するのが通常である。

ところが、ギブソン・コレクションに関しては、もちろんある程度の重複資料の発生は避けられないが、それは意外と少ない割合にとどまる。むしろ、既存のコレクションに欠けた重要な文献を補い、これまでに蓄積されてきた北海道大学の蔵書の特色をさらに際立たせる高い効果があると思われるのである。

このコレクションは総計2,544点からなり、次の8つの部分に分かれている。

1. ロシア領アメリカ (337点)
2. シベリア史 (652点)
3. ロシアの人類学および考古学 (127点)
4. ロシア史 (452点)
5. ロシアの歴史地理 (304点)
6. 現代のソ連邦／CIS／ロシア地理 (533点)
7. ソ連邦／CIS／ロシア地図 (84点)
8. 追加資料 (55点)



17世紀前半にたびたびロシアを訪れたオランダ人イサーク・マッサの手記のロシア語訳。ギブソン・コレクションは16～17世紀ロシア史を研究する上で重要な、外国人の記録類を豊富に含む。

このうち、第1に注目されるのは、ロシア領アメリカの部分である。ロシアはかつてアラスカを領有していたが、1867年にこれを720万ドルで合衆国に売却したことは、よく知られている。シベリアを征服して17世紀半ばには太平洋岸までを領土に収めたロシアは、18世紀になるとアリューシャン列島伝いにアラス



ロシア側が1840年代に製作したカリフォルニアの地図（部分）。
サンフランシスコ湾が描かれている。

カとアメリカ西海岸に進出し、主に毛皮の採取と取引に従事した。19世紀に入ると、当時、合衆国からの視角ではフロンティアの先にあったアメリカ西海岸には、ロシア、英国、スペインおよび合衆国が競合して進出した。この中でロシアは、主産業の毛皮の採取が立ち行かなくなるなど、植民地経営の困難に陥り、1840年代にはカリフォルニアなどを放棄し、さらには、北米からの撤退を余儀なくされたのだった。ロシア領アメリカの歴史は、アメリカ史とロシア史の両面において重要なポイントであるのだが、これを研究するための資料収集は、全国的にみて、名古屋大学情報・言語合同図書室および九州大学附属図書館にある程度の蓄積があるものの、十分とは思われなかった。北海道大学は、従来より、附属図書館北方資料室を中心に、関連資料の収集を行ってきたが、今回、ギブソン・コレクションが加わったことで、この部分を画期的に強化できたように思われる。

それ以外の、シベリア及びロシアについての資料群である2から7までの部分は、分量的には1よりはるかに多い。

全体として、この部分は非常に系統的に構成されており、ロシア史のパースペクティブにアラスカとシベリアを正確に位置づけようとするギブソン教授の目の付け所を教えてくれる。ここ半世紀間に、この地域に関して出版された主だった史料集、紀行・探検記、地理・歴史研究書は、ことごとくこの中に見出すことができると言えそうな充実ぶりなのである。シベリア以外のロシア、ソビエト連邦の諸地域に関する文献も目に付く。その範囲はシベリアに隣接する中央アジア、ウラル、沿ボルガばかりでなく、カフカスやウクライナ、ノブゴロト、バルト沿岸にまでおよんでいる。また、時間的には、古代・中世ロシアから現在までをカバーしている。しかも、それぞれの時代に関する基本文献をよく押さえていて、それぞれの分野を勉強する人ならまず読まなくてはならないものが高いレベルで揃っているという点、なかなか得難いものである。

ロシア、あるいはシベリアに関して、北海道大学は、スラブ研究センター、附属図書館北方資料室、文学部などに、すでに相当量の蔵書を有している。ギブソン・コレクションは、これとある程度重複することは避けられないが、その一方で、既存のコレクションの重要な欠落部分を埋めてくれるであろう。特に、歴史以外の分野に関して、その効果は高いと考えられる。

ギブソン・コレクションは決して稀覯本を選びすぐったというものではなく、リプリント版も多い。しか

し、出版後すでに半世紀以上が経過し、現在では入手困難と思われるものをいくつも見出すことができる。

たとえば、18世紀ロシアのアカデミー会員ヨハン・ゴットリープ・ゲオルギ（1729－1802）による「ロシア帝国に居住する全民族、およびその儀礼、信仰、習慣、住居、衣裳その他の特色に関する記述 *Opisanie vsekh v rossiiskom gosudarstve obitaiushchikh narodov, takzhe ikh zhiteiskikh obriadov, ver, obyknovenii, zhilishch, odezhd i prochikh dostopamiatnostei.*」3v. (Sankt-Peterburg, 1776年) は、ロシアの民族史に関する基本史料であるが、国内にこれを所蔵する図書館を他に知らない。北海道大学附属図書館は、このドイツ語版のマイクロフィッシュを所蔵するが、このたびロシア語オリジナル版を所蔵することができたわけである。

他に、北大未収の18世紀の出版物として、イワン・レピョーヒン（1740－1802）の旅行記 (*Dnevnyia zapiski puteshestviia doktora i ad"iunkta Ivana Lepekhina po raznym provintsiiam rossiiskago gosudarstva 1768 i 1769 godu.* (2nd ed. Sankt- Peterburg, 1795年) および *Prodolzhenie dnevnykh zapisok puteshestviia akademika i meditsiny doktora Ivana Lepekhina po raznym provintsiiam rossiiskago gosudarstva 1770 godu.* (1st ed. Sankt-Petersburg, 1772年)) があげられる。レピョーヒンは、ストラスブールで医学を学んだ植物学者で、帰国後は、ロシア科学アカデミーに所属し、1771年にアカデミー会員となった。この間、1768－72年にかけて同僚のパラスの組織する探検隊に参加し、あるいは独自に探検隊を組織し、ロシア各地を訪れた。彼の報告は、博物誌的な面だけでなく、民族誌的にも価値が高いものとされている。

ピョートル・シメオン・パラス（1741－1811）の探検記 *Puteshestvie po raznym provintsiiam Rossiiskoi Imperii.* の第1巻－第3巻 (Sankt- Peterburg, 1786－1809年) もまた、ギブソン・コレクション中に見出される。パラスは、ロシア科学アカデミーを代表する植物学者として知られ、西村三郎氏による評伝がある（『未知の生物を求めて』（平凡社自然叢書；1）1987年）。国立情報学研究所の総合目録による限り、国内ではフランス語訳が一橋大学附属図書館と北大附属図書館にあるが、この版を所蔵する館は他にない。

このような稀覯本の例を、まだまだ続けることができるが、わたしの考えでは、ギブソン・コレクションの価値の最大の部分は、少し違うところにある。

ロシア領アメリカをはじめ、シベリアやロシアの歴史や地理に関心を持つ人がこのコレクションに接した時、こんな本があるのか、あるいはこんな本が見られるのか、というさまざまな発見があるに違いない。このコレクションは、研究上不可欠な史料の宝庫であるとともに、多くの人にそうした知的刺激を呼び起こす場として、長く役立つものと確信している。

ギブソン教授は、1981年から翌年にかけて、外国人研究員としてスラブ研究センターに滞在されたことがあり、北大と札幌にたくさんのよい思い出をお持ちである。人のつながりは、貴重な無形の財産であるが、今回、その一つが、蔵書の終の住処を引き受けるという形に結実したことを喜びたい。

平成11年度特別図書購入費で購入した資料

・韓国開化期学術誌 全24冊

韓国・朝鮮の最初の雑誌「大朝鮮独立協会会報」のほか12種の雑誌・機関誌が収録されている。

・The British Journal of Social Psychology Vol.1-30 (1962-1991)

集団や対人関係など社会心理学に関する最新の実証研究および理論研究を集めたジャーナルである。国際的に著名な研究者たちが編集者となっており、論文の水準はきわめて高く、英国のみならず世界をリードする研究誌である。

・ソ連の地勢図：縮尺100万分の1 1set (175枚)

旧ソ連邦の地域全体をカバーする縮尺100万分の1の地図。ソ連時代には地図は軍事機密に抵触するものと見なされており、国外に出される一般的な地図には意図的な省略が施されていたり、故意の記載漏れがあったりした。しかし本資料は公開を前提としない軍事目的で作成されたものであり、地図として要求される地理情報が十分に記載されたものである。また現在ロシアで発行される地図と異なり、旧ソ連全体を対象とした広範なものである。

・Journal of Sports Science. Vol.1-13 (1983-1995)

本誌はイギリススポーツ科学協会の学会誌で、スポーツ科学の広範囲な領域にわたる研究成果をまとめたものである。

・伝統と現代 1-79号 (1970-1984)

歴史学・民族学・思想史などの多様な領域に関わる論稿が多い。とくに近代化の中で取り残されがちな歴史学者や、子ども、女性といった分野への言及が、近代批評の文脈から行われている貴重なジャーナルである。

・青年心理 1-90号 (1971-1991)

我が国の戦後を代表する青年心理学のジャーナル。学校教育、社会心理、臨床応用場面などの多様な論稿がある。

・Publius: The Journal of Federalism Vol.1-28 (1971-1998)

Publiusは副題にThe Journal of Federalismとあるように、連邦主義に関する学術雑誌である。連邦憲法制定会議が開催されたフィラデルフィアにおいて、1971年に発刊されて以来、世界的な連邦主義研究の季刊誌として理論構築・政治分析に大きく寄与してきた。その特徴は二つある。一つは、理論研究に関するものである。パトリック・ライリイやトマス・ヒュー格林をはじめとする研究者によって同誌上で展開された連邦主義の理論研究は、米国の「建国の父たち」の研究に止まらず、連邦主義の思想的源流をアルトジウス、ライプニッツ、カントなどのヨーロッパ思想家にまでたどって考察を進めており、多くの研究者によって参照・引用される雑誌となっている。第二の特徴として、現在進行中の連邦主義の実験例（米国・ドイツなど）はもちろん、歴史上の連邦国家の例（16-17世紀のオランダなど）の実証的な観察をも視野に含んでいる点があげられる。

・経済法重要図書コレクション

Cook, J. and C. Kerse : EC Merger Control. 3rd ed.

Qureshi, A.: International Economic Law

Jones, Clifford: Private Enforcement of Antitrust Law in the EU, UK and USA

Lott, John R., Jr.: Are Predatory Commitments Credible?; Who Should the Courts Believe?

Stecher, Matthias W. (ed) : Webvertising: Unfair Competition and Trademarks on the Internet (AIJA Law Library, 7)

Heitzer, E : Konzeme im Europaeischen Wettbewerbsrecht; unter vergleichender Beruecksichtigung ihrer wettbewerbsrechtlichen Behandlung durch Aufsichtsbehoerden und Gerichte in den USA

米国やECの競争政策に関する最新の成果を、欧米の著名な専門家が協力してまとめたシリーズもの。カルテル、独占、M&Aの諸問題をエッセンシャル・ファシリテイ、取引拒絶、略奪的価格設定、共有独占、ジョイント・ベンチャーなど、具体的な項目ごとに詳細に論述している。知的財産とハイテク産業の問題も検討されているし、私人の権利行使の競争政策における役割から、国際的競争政策の課題まで広く検討されている。経済学（ゲーム理論など）や情報学の応用も検討される独創的な企画が魅力的である。

・ Max Weber: Critical Responses

本書ではウェーバー及び社会理論に関して多数の編著があるブライアン・S.ターナーによって、ウェーバー評価の論文が集められています。ウェーバーが現代社会学の創始者の一人であることは、今でこそ論を待たないところですが、その業績は病気や戦争によるキャリアの中断と早すぎた死、限られた領域に収まりきれない関心の広さのために全容を示すことなく終わっており、学派の形成や後継者の輩出もなく、没後しばらくはドイツ以外ではほとんど知られていないという状態が続いていました。編者は「一元的価値普遍的真理が崩壊した時代をいかに意味と責任をもって生きるか」という問いがウェーバーの全体像を把握するカギとなるという立場から、この時期のウェーバー評価を政治論、方法論、比較宗教社会学の三つの側面にわけて整理しています。

・ Business Ethics: Critical Perspectives on Business and Management 4 vols.

現代の企業はもはやビジネスの実践において倫理や社会との関わりを無視することは出来ない。この論文選集はこうした企業倫理の成立とその発展や自由市場との両立の問題、国際企業倫理、その他ケース・スタディなど哲学とビジネス関係双方の雑誌から多岐にわたって企業倫理に関する優れた論文を集めたものである。これによって現代企業のビジネスがいかなる倫理観の下で行われるべきかについての方向性が示唆されている。

・ Annual Reports of the President of the United States on the Trade Agreements Program, 1957-1996. 8 vols.

1950年代から通商代表部が設置され、1970年代以降の米国の貿易政策は通商代表部が策定、また外国との交渉にあたっている。本書は第1巻から第8巻のリプリントであり、通商代表部の活動を総括するものである。

・ Histoire de France illustree depuis les origines jusqu'a la Revolution. 18 vols.

・ Histoire de France contemporaine depuis la Revolution. jusqu'a la paix de 1919. 10 vols

戦間期フランスで、当時の歴史学の碩学たちによって30年かけて編まれた、総合的フランス史講座。最終巻には統計付録を併せ持つ。28巻の完全揃い。

平成11年度 図書館統計

蔵書冊数・雑誌所蔵種類数（平成11年度）

区 分	蔵書冊数 (12.3.31現在)			図書受入冊数			所蔵種類数 (12.3.31現在)			雑誌受入種類数		
	和書	洋書	計	和書	洋書	計	和書	洋書	計	和書	洋書	計
附属図書館	665,815	537,988	1,203,803	14,204	10,981	25,185	17,156	10,569	27,725	2,559	933	3,492
法学研究科・法学部	(86,002)	(153,073)	(239,075)	(2,117)	(3,307)	(5,424)	(682)	(477)	(1,159)	(631)	(432)	(1,063)
経済学研究科・経済学部	(103,946)	(68,466)	(172,412)	(2,270)	(1,173)	(3,443)	—	—	—	—	—	—
教育学研究科・教育学部	(49,801)	(24,297)	(74,098)	(2,747)	(699)	(3,446)	—	—	—	—	—	—
北 分 館	162,501	97,148	259,649	5,266	1,874	7,140	1,271	751	2,022	521	228	749
言語文化部	(29,538)	(71,949)	(101,487)	(1,521)	(1,628)	(3,149)	(114)	(200)	(314)	(91)	(170)	(261)
高等教育機関連携センター	(1,602)	(680)	(2,282)	(399)	(23)	(422)	(175)	(181)	(356)	(258)	(43)	(301)
文学研究科・文学部	140,868	178,353	319,221	5,676	5,363	11,039	2,830	1,597	4,427	1,419	692	2,111
教育学研究科・教育学部	47,341	11,127	58,468	490	172	662	2,443	444	2,887	1,227	222	1,449
経済学研究科・経済学部	4,690	2,867	7,557	1,582	738	2,320	1,074	518	1,592	707	350	1,057
理学部研究科・理学部	42,425	161,234	203,659	961	3,713	4,674	723	3,525	4,248	240	766	1,006
医学研究科・医学部	70,508	105,131	175,639	1,053	1,857	2,910	2,892	2,489	5,381	1,154	844	1,998
歯学研究科・歯学部	22,111	20,599	42,710	966	532	1,498	548	543	1,091	336	219	555
薬学研究科・薬学部	5,064	15,508	20,572	231	599	830	108	276	384	103	98	201
工学研究科・工学部	186,547	157,936	344,483	668	1,531	2,199	2,329	2,492	4,821	829	847	1,676
農学研究科・農学部	171,412	116,366	287,778	1,545	1,142	2,687	3,579	2,801	6,380	1,214	810	2,024
農学部附属農場	210	98	308	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農学部附属演習林	30,134	3,118	33,252	111	34	145	223	126	349	156	87	243
獣医学研究科・獣医学部	12,281	24,539	36,820	132	329	461	410	845	1,255	122	219	341
水産科学研究科・水産学部	80,519	54,472	134,991	836	981	1,817	2,230	1,992	4,222	1,117	742	1,859
地球環境科学研究科	8,801	6,973	15,774	106	242	348	226	283	509	122	130	252
低温科学研究所	8,855	21,030	29,885	40	433	473	569	702	1,271	287	298	585
電子科学研究所	6,008	19,113	25,121	76	541	617	362	463	825	171	103	274
遺伝子病制御研究所	766	6,345	7,111	1	229	230	25	79	104	109	47	156
触媒化学研究センター	3,466	13,165	16,631	36	263	299	45	227	272	10	49	59
スラブ研究センター	2,181	65,644	67,825	263	10,593	10,856	67	981	1,048	51	536	587
大型計算機センター	927	1,161	2,088	0	0	0	51	4	55	51	4	55
先端科学技術共同研究センター	79	1	80	0	0	0	2	3	5	0	4	4
情報メディア教育研究総合センター	2,358	725	3,083	2,358	725	3,083	37	16	53	29	9	38
総合博物館	227	62	289	227	62	289	0	0	0	0	0	0
医療技術短期大学部	30,153	3,929	34,082	1,164	96	1,260	611	119	730	353	67	420
事 務 局	4,776	1,113	5,889	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1,711,023	1,625,745	3,336,768	37,992	43,030	81,022	39,811	31,845	71,656	12,887	8,304	21,191

利用状況

開館日数・入館者数

区 分			本 館									
			開架閲覧室		書 庫		参考閲覧室		一般閲覧室		北方資料室	
			日 数	人 数	日 数	人 数	日 数	人 数	日 数	人 数	日 数	人 数
平日	日	中	235	275,295	233	17,170	241	58,856	242	86,204	239	2,458
	夜	間	183	75,459	181	2,244	—	—	—	—	—	—
土	曜	日	42	22,915	42	883	—	—	—	—	—	—
日		日	41	17,342	41	481	—	—	—	—	—	—
計			318	391,011	497	20,778	241	58,856	242	86,204	239	2,458

区 分			北 分 館			
			開架閲覧室		ビデオ視聴覚室	
平 日	日 中	夜 間	日 数	人 数	日 数	人 数
土 曜 日	曜 日	曜 日	38	10,879	38	9
日 曜 日	曜 日	曜 日	37	7,916	37	14
計			290	215,998	290	519

* ビデオ視聴覚室は、4月1日から7月31日までの統計とする。

区 分			本 館			北 分 館	
			開架閲覧室 人 数	書 庫 人 数	北方資料館 人 数	開架閲覧室 人 数	書 庫 人 数
学 部 学 生	大 学 院 生	教 官	197,749	—	618	153,266	—
職 員	そ の 他	放 送 大 学 学 生	40,654	—	616	11,573	394
そ の 他 不 明	計	そ の 他 不 明	20,024	20,778	274	810	108
放 送 大 学 学 生	そ の 他 不 明	計	3,001	—	85	2,058	5
そ の 他 不 明	計	計	129,583	—	853	315	12
計	計	計	391,011	20,778	12	47,976	—
計	計	計	—	—	—	215,998	519

館外貸出冊数

区 分		本 館								合 計
		開架閲覧室		書 庫		国際資料室		北方資料室		
		人 数	冊 数	人 数	冊 数	人 数	冊 数	人 数	冊 数	冊 数
学 部 学 生		28,902	53,053	5,129	8,747	19	31	—	897	62,728
大 学 院		6,895	13,307	6,343	17,938	54	206	—	897	32,348
教 官		1,000	1,941	3,042	9,632	27	129	—	390	12,092
職 員		1,051	1,837	494	1,980	0	0	—	122	3,939
放 送 大 学 学 生		729	1,458	142	243	0	0	—	14	1,715
そ の 他		182	358	762	2,437	0	0	—	907	3,702
計		38,759	71,954	15,912	40,977	100	366	—	3,227	116,524

区 分		北 分 館				合 計
		開架閲覧室		書 庫		
		人 数	冊 数	人 数	冊 数	
学 部 学 生		27,321	48,489	691	1,029	49,518
大 学 院 生		3,139	5,910	309	599	6,509
教 官		408	857	178	363	1,220
職 員		819	1,284	21	27	1,311
放 送 大 学 学 生		164	421	15	33	454
そ の 他		403	749	215	464	1,213
計		32,254	57,710	1,429	2,515	60,225

レファレンスサービス件数

区 分	文 献 所 在 調 査	事 項 調 査	利 用 指 導	そ の 他	合 計	
本 館	参 考	2,092	161	1,338	13	3,604
	北 方	737	1,229	246	246	2,458
北 分 館		176	37	168	9	390

文献複写件数・枚数及び相互貸借件数

区 分			文 献 複 写			現 物 貸 借 冊 数
			件 数	電子複写枚数	マイクロリーダー枚数	
本 館	国 内	依 頼 受 付	1,379	—	—	467
本 館	海 外	依 頼 受 付	7,231	52,816	5,920	2,293
北 分 館	国 内	依 頼 受 付	637	—	—	129
北 分 館	海 外	依 頼 受 付	17	131	—	1
北 分 館	国 内	依 頼 受 付	44	747	0	103
北 分 館	海 外	依 頼 受 付	321	2,484	0	495
北 分 館	海 外	依 頼 受 付	—	—	—	—

3年間の利用状況

区 分	平 成 9 年 度	平 成 10 年 度	平 成 11 年 度	
総 入 館 者 数	本 館	469,342	512,270	536,071
	北分館	297,757	303,737	270,960
館外貸出冊数	本 館	107,290	106,521	116,524
	北分館	56,203	58,716	60,225
レファレンス サービス件数	本 館	4,622	4,548	3,604
	北分館	653	573	390
文献複写受付 数	本 館	7,700	8,661	7,248
	北分館	—	134	321
現物貸借受付 数	本 館	1,562	2,195	2,294
	北分館	—	183	495

貸出頻度順リスト

本館・開架閲覧室

順位	回数	冊数	書 名	著 者
1	63	6	ヴォート生化学[第2版]	Donald Voet., Judith G. Voet.著;田宮信雄[ほか]訳
1	63	5	生化学[原著第4版の訳]	Lubert Stryer著;田口マミ子[ほか]訳
3	51	5	細胞の分子生物学[第3版]	Bruce Alberts[ほか]著;中村桂子, 藤山秋佐夫, 松原謙一監訳
4	50	4	標準生理学[第4版] (Standardtextbook)	本郷利憲[ほか]編
5	43	6	分子細胞生物学[第3版]	H. Lodish[ほか]著;野田春彦[ほか]訳
6	35	5	法思想史[第2版] (有斐閣Sシリーズ;20)	田中成明[ほか]著
6	35	5	生化学[第5版]	E. E. Conn[ほか]著;田宮信雄, 八木達彦訳
8	34	4	新生理学[第2版]	小幡邦彦[ほか]著
8	34	5	政治思想史 (有斐閣Sシリーズ;9)	小笠原弘親, 小野紀明, 藤原保信著
10	33	2	会社法[第3版] (法律学全集;28)	鈴木竹雄, 竹内昭夫著
11	30	3	総則・物権総論 (民法／内田貴著;1)	内田貴著
12	29	4	生理学[改訂第2版] (チャート基礎医学シリーズ;4)	伊藤寛志, 平井直樹著
12	29	1	ナニワ金融道 (モーニングKC)	青木雄二著
14	28	3	基礎演習民法 (財産法) (基礎演習シリーズ)	池田真朗[ほか]著
15	27	7	新編化学問題集	東京大学教養学部化学教室化学教育研究会編
15	27	2	民法総則 (民法概論;1)	川井健著
15	27	1	物権 (民法概論;2)	川井健著
15	27	2	量子力学／1	猪木慶治, 川合光著
19	25	5	有機化学[第6版]	Robert T. Morrison, Robert N. Boyd著;中西香爾[ほか]訳
19	25	1	クロスファイア (カッパ・ノベルズ;長編推理小説)	宮部みゆき著
21	24	1	新ゴーマニズム宣言SPECIAL戦争論	小林よしのり著
21	24	4	遺伝子の分子生物学[第4版]	James D. Watson[ほか]原著;松原謙一[ほか]監訳; 今成啓子[ほか]訳
23	23	3	プレートテクトニクスの基礎	瀬野徹三著
24	22	1	心とろかすような:マサの事件簿	宮部みゆき著
24	22	1	こうばしい日々 (新潮文庫)	江國香織著
24	22	3	入門・ミクロ経済学	石井安憲[ほか]著
24	22	2	ミクロ経済学 (新経済学ライブラリ;4)	武隈慎一著
24	22	2	家裁の人 (ビッグコミックス)	毛利甚八作;魚戸おさむ画
29	21	1	親族・相続法講義[新版]	中川高男著
29	21	1	憧れのまほうつかい	さくらももこ著
29	21	2	債権各論 (民法／内田貴著;2)	内田貴著
29	21	2	民事訴訟法[第2版]	上田徹一郎著
33	20	1	落下する夕方	江國香織著
33	20	4	ワトソン・組換えDNAの分子生物学[第2版]	James D. Watson[ほか]著;松橋通生[ほか]監訳
33	20	2	地球流体力学入門 (気象学のプロムナード;13)	木村竜治著
33	20	2	大学演習熱学・統計力学	久保亮五編
37	19	1	ねじまき鳥クロニクル (新潮文庫)	村上春樹著
37	19	1	スプートニクの恋人	村上春樹著
37	19	1	バースデイ	鈴木光司著
37	19	1	まる子だった	さくらももこ絵と文
37	19	2	西洋政治思想史	佐々木毅, 鷲見誠一, 杉田敦共著
42	18	1	深夜特急 (新潮文庫)	沢木耕太郎著
42	18	2	なっとくする演習・熱力学	小暮陽三著
42	18	1	私たちが好きだったこと (新潮文庫)	宮本輝著
42	18	1	天使の囁り	貴志祐介著
42	18	1	ももこの話	さくらももこ絵と文
42	18	1	つめたいよるに (新潮文庫)	江國香織著
42	18	1	龍は眠る (新潮文庫)	宮部みゆき著
42	18	2	保全生態学入門	鷲谷いづみ, 矢原徹一著
42	18	2	植物性理学[改訂版]	増田芳雄著
42	18	1	レベル7 (新潮文庫)	宮部みゆき著

北分館・開架閲覧室

順位	回数	冊数	書 名	著 者
1	169	25	細胞の分子生物学[第3版]	Bruce Alberts[ほか]著;中村桂子, 藤山秋佐夫, 松原謙一監訳
2	86	17	演習微分積分(サイエンスライブラリ演習数学;3)	寺田文行, 坂田ヒロシ, 齋藤偵四郎共著
3	77	10	Essential細胞生物学	Bruce Alberts[ほか]著;中村桂子, 藤山秋佐夫, 松原謙一監訳
4	68	13	大学の基礎化学	喜多英明, 市川和彦共著
4	68	8	微分積分学:詳説演習	塹江誠夫[ほか]共著
6	65	7	生化学[原著第4版の訳]	Lubert Stryer著;田口マミ子[ほか]訳
7	62	10	理工系学生のための化学の基礎	柴田茂雄[ほか]著
8	60	5	微分・積分	岩谷輝生, 田中正紀共著
9	58	7	例解熱・統計力学演習(物理入門コース/演習;4)	戸田盛和, 市村純著
10	56	4	すぐわかる微分積分	石村園子著
10	56	9	熱・統計力学(物理入門コース;7)	戸田盛和著
12	53	11	例解物理数学演習(物理入門コース/演習;5)	和達三樹著
13	51	11	バーロー物理化学問題の解き方[第5版]	藤代亮一著
13	51	10	基本線形代数	水本久夫著
15	43	7	位相への30講(数学30講シリーズ;4)	志賀浩二著
15	43	5	なっとくする演習・熱力学	小暮陽三著
15	43	6	例解電磁気学演習(物理入門コース/演習;2)	長岡洋介, 丹慶勝市著
15	43	5	生命科学のための物理化学	D. S. Eisenberg, D. M. Crothers共著;西本吉助[ほか]共訳
15	43	10	分析化学(基礎化学選書;2)	長島弘三, 富田功著
20	42	7	大学演習熱学・統計力学	久保亮五編
21	41	5	物理化学[第4版]	P. W. Atkins[著];千原秀昭, 中村亘男訳
22	40	3	微分積分:明解演習(明解演習シリーズ;2)	小寺平治著
22	40	3	すぐわかる線形代数	石村園子著
22	40	7	例解力学演習(物理入門コース/演習;1)	戸田盛和, 渡辺慎介著
25	39	6	集合への30講(数学30講シリーズ;3)	志賀浩二著
25	39	6	機器分析(分析化学;2)	G. D. Christian著;土屋正彦[ほか]監訳
27	38	6	遺伝子[第5版]	Benjamin Lewin著;菊池韶彦[ほか]訳
28	36	10	有機化学実験	L. F. Fieser, K. L. Williamson著;後藤俊夫訳
28	36	3	有機化学[第4版]	John McMurry著;伊藤椒[ほか]訳
28	36	3	なっとくする量子力学	都筑卓司著
31	35	6	線形代数30講(数学30講シリーズ;2)	志賀浩二著
31	35	5	NEW薬理学[改訂第3版](Nankodo's essential well-advanced series)	田中千賀子, 加藤隆一編
33	34	3	演習線形代数[改訂版]	村上正康[ほか]共著
33	34	5	分子からみた生物学	石川統著
33	34	10	微分	上見練太郎[ほか]共著
33	34	3	線形代数(理工系の基礎数学;2)	藤原毅夫著
33	34	4	熱力学(物理テキストシリーズ;3)	横田伊佐秋著
38	33	6	解析力学(物理入門コース;2)	小出昭一郎著
38	33	2	ノルウェイの森	村上春樹著
38	33	13	電磁と磁場(物理入門コース;3. 電磁気学;1)	長岡洋介著
38	33	8	有機化学の基礎	R. S. Monson, J. C. Shelton著;後藤俊夫訳
38	33	5	力学の考え方(物理の考え方;1)	砂川重信著
38	33	3	固体物理学入門[第7版]	Charles Kittel著;宇野良清[ほか]共訳
38	33	6	有機化学(基礎化学コース)	山岸敬道著
38	33	11	楕円曲線論入門	J. H. Silverman, J. T. Tate著;足立恒雄[ほか]訳
38	33	4	なっとくする熱力学	都筑卓司著
47	32	7	分析化学反応の基礎:演習と実験[改訂版]	日本分析化学会北海道支部・東北支部共編
47	32	6	基礎有機化学[改訂版]	H. Hart著;秋葉欣哉, 奥彬共訳
47	32	3	ソフィーの世界	G. Jostein著;池田香代子訳
47	32	11	力学(物理入門コース;1)	戸田盛和著
47	32	3	電気化学の基礎	喜多英明, 魚崎浩平著

会議 (12.3.1 ~ 12.6.30)

【学 内】

◎図書館委員会

○第179回〈3月15日(水)〉

議題

- 1 平成13年度歳出概算要求事項について
- 2 平成12年度営繕要求事項について
- 3 平成12年度図書資料(大型コレクション)及び自然科学系図書資料収書計画調書について
- 4 学生用図書整備について
- 5 資料整備に関する懇話会の設置について
- 6 北海道大学附属図書館北分館規程に関する申合せ(平成11年3月17日図書館委員会申合せ)の改正について

報告事項

- 1 北海道大学図書館委員会規程の改正について
- 2 北分館委員会について(2月29日開催)
- 3 図書事務改善検討小委員会について(3月10日開催)
- 4 外国雑誌問題検討懇話会について
- 5 事務改善3か年度計画について
- 6 本館の改修計画について
- 7 平成12年度開館予定について
- 8 平成12年度前期常設展示計画について
- 9 その他
エルゼビア・サイエンス社SD-21に関して

○第180回〈6月21日(水)〉

議題

- 1 平成11年度附属図書館事業計画実施結果報告及び平成12年度附属図書館事業計画(案)について
- 2 平成11年度決算及び平成12年度予算について
- 3 その他
夏期臨時休室について

報告事項

- 1 平成12年度図書資料(大型コレクション)及び自然科学系図書資料収書計画調書について
- 2 北分館委員会について(6月8日開催)
- 3 図書館資料の特別展示公開検討小委員会について(6月19日開催)
- 4 平成12年度科学研究費補助金「北方関係資料総合データベース」について
- 5 エルゼビア・サイエンス社の学術雑誌価格政策に関する七大学附属図書館長による要望書について
- 6 平成13年度購入外国雑誌の予約に関する日程について

7 その他

オープンユニバーシティの実施について

◎北分館委員会

○第130回〈6月8日(木)〉

議題

- 1 平成11年度北分館図書費決算報告について
- 2 分館委員の選出について
- 3 レーン文庫について

報告事項

- 1 「平成12年度北分館概要」について
- 2 高等教育機能開発総合センターと附属図書館との図書業務に関する申合せについて
- 3 マルチメディア公開利用室の開設及び4階閲覧室の改修について
- 4 学生用図書費の増額要求について

◎図書館資料の特別展示公開検討小委員会

○第5回〈6月19日(月)〉

◎図書事務改善検討小委員会

○第2回〈3月10日(金)〉

◎図書事務改善検討ワーキンググループ

○第5回〈3月7日(火)〉, 第6回〈5月18日(木)〉, 第7回〈6月23日(金)〉

【学外】

◎国立大学図書館協議会

○常務理事会〈4月22日(土)〉(東京大学)

○理事会等〈5月24日(水)～25日(木)〉(東京大学)

○総会〈6月28日(水)～29日(木)〉(金沢大学)

◎平成12年度国立大学附属図書館事務部課長会議〈5月23日(火)〉(東京医科歯科大学)

◎国立情報学研究所との業務連絡会〈5月26日(金)〉(国立情報学研究所)

◎第32回国立大学図書館協議会北海道地区協議会〈4月27日(木)〉(室蘭工業大学)

◎北海道地区大学図書館協議会

○第43回図書館職員研究集会企画委員会(北海道大学)

4月26日(水), 5月17日(水)

各種委員会委員

図書館委員会

平成12年5月1日現在

区 分	職 名	氏 名	任 期
	館 長	原 暉 之	11. 4. 1～13. 3.31
	分館長	吉 野 悦 雄	11. 4. 1～13. 3.31
文 学 研 究 科	教 授	栗生澤 猛 夫	11. 4. 1～13. 3.31
教 育 学 研 究 科	教 授	逸 見 勝 亮	12. 4. 1～14. 3.31
法 学 研 究 科	教 授	林 靖	11. 4. 1～13. 3.31
経 済 学 研 究 科	教 授	岡 部 洋 實	12. 1. 1～13.12.31
理 学 研 究 科	教 授	谷 口 和 彌	11. 4. 1～13. 3.31
医 学 研 究 科	教 授	皆 川 知 紀	12. 4. 1～14. 3.31
医 学 部 附 属 病 院	教 授	杉 原 平 樹	10. 9.16～12. 9.15
歯 学 研 究 科	教 授	小 口 春 久	12. 4. 1～14. 3.31
薬 学 研 究 科	教 授	原 島 秀 吉	12. 4. 1～14. 3.31
工 学 研 究 科	教 授	大 場 良 次	11.10. 1～13. 9.30
農 学 研 究 科	教 授	齋 藤 裕	11. 4. 1～13. 3.31
獣 医 学 研 究 科	教 授	葉 原 芳 昭	11. 3. 1～13. 2.28
水 産 科 学 研 究 科	教 授	中 尾 繁	12. 5. 1～14. 4.30
地 球 環 境 科 学 研 究 科	教 授	木 村 正 人	12. 4. 1～14. 3.31
国 際 広 報 メ デ ィ ア 研 究 科	助 教 授	橋 本 聡	12. 4. 1～14. 3.31
言 語 文 化 部	教 授	築 田 憲 之	12. 5. 1～13. 3.31
低 温 科 学 研 究 所	助 教 授	山 田 知 充	11. 4. 1～13. 3.31
電 子 科 学 研 究 所	教 授	河 原 剛 一	10.10. 1～12. 9.30
遺 伝 子 病 制 御 研 究 所	教 授	葛 卷 暹	12. 4. 1～14. 3.31
触 媒 化 学 研 究 セ ン タ ー	教 授	朝 倉 清 高	12. 4. 1～14. 3.31
ス ラ ブ 研 究 セ ン タ ー	教 授	井 上 紘 一	12. 4. 1～14. 3.31
高 等 教 育 機 能 開 発 総 合 セ ン タ ー	教 授	町 井 輝 久	10. 9.18～12. 9.17
医 療 技 術 短 期 大 学 部	教 授	中 村 仁志夫	11. 4. 1～13. 3.31

北分館委員会委員

平成12年5月1日現在

区 分	職 名	氏 名	任 期
	分館長	吉 野 悦 雄	11. 4. 1～13. 3.31
文 学 研 究 科	教 授	栗生澤 猛 夫	11. 4. 1～13. 3.31
経 済 学 研 究 科	教 授	岡 部 洋 實	12. 4. 1～13.12.31
言 語 文 化 部	教 授	築 田 憲 之	12. 5. 1～13. 3.31
理 学 研 究 科	教 授	谷 口 和 彌	11. 4. 1～13. 3.31
工 学 研 究 科	教 授	大 場 良 次	11.10. 1～13. 9.30
獣 医 学 研 究 科	教 授	葉 原 芳 昭	12. 4. 1～13. 2.28
教 育 学 研 究 科	教 授	姉 崎 洋 一	11. 4. 1～13. 3.31
歯 学 研 究 科	教 授	中 村 太 保	12. 4. 1～14. 3.31
国 際 広 報 メ デ ィ ア 研 究 科	助 教 授	橋 本 聡	12. 4. 1～14. 3.31
高 等 教 育 機 能 開 発 総 合 セ ン タ ー	教 授	町 井 輝 久	12. 4. 1～12. 9.17

人事往来

【平成12年4月1日付け異動】

〔転入・昇任・配置換〕

坂 上 光 明	附属図書館事務部長（横浜国立大学附属図書館事務部長）
諏訪田 義 美	附属図書館情報システム課長（岐阜大学附属図書館情報管理課長）
山 本 勝 美	附属図書館情報管理課課長補佐（医学部附属病院総務課課長補佐）
佐 藤 清 一	附属図書館情報管理課図書館専門員（附属図書館情報システム課図書館専門員）
佐々木 光 子	附属図書館情報システム課図書館専門員（附属図書館情報システム課目録情報掛長）
吉 竹 忍	附属図書館情報システム課目録情報掛長（附属図書館情報管理課図書受入掛）
柴 森 義 晴	医学研究科・医学部図書閲覧掛長（工学部総務課図書整理掛）
黒 田 泰 行	歯学研究科・歯学部総務課図書掛長（低温科学研究所図書掛長）
木 浪 昇	薬学研究科・薬学部図書掛長（農学部図書整理掛長）
佐 口 英 二	工学研究科・工学部総務課図書整理掛長（薬学部図書掛長）
齋 藤 壽美子	農学研究科・農学部図書整理掛長（農学部図書閲覧掛長）
小 峯 邦 夫	農学研究科・農学部図書閲覧掛長（苫小牧工業高等専門学校庶務課資料サービス係長）
桑 野 勇 次	低温科学研究所図書掛長（北見工業大学附属図書館学術情報係長）
勘 原 和 彦	附属図書館情報管理課庶務掛（経理部情報処理課企画掛）
福 井 みゆき	附属図書館情報管理課図書受入掛（電子科学研究所・図書室）
佐々木 圭	附属図書館情報管理課雑誌受入掛（医学部図書整理掛）
小 林 真木子	附属図書館情報サービス課参考調査掛（附属図書館情報サービス課資料サービス掛）
糸 林 真優子	附属図書館情報システム課システム管理掛（農学部図書整理掛）
久 米 未希子	文学研究科・文学部図書掛（経済学部図書掛）
平 松 麗 子	教育学研究科・教育学部図書掛（獣医学部図書掛）
一 戸 千 穂	経済学研究科・経済学部図書掛（経済学部庶務掛）
石 森 久 美	理学研究科・理学部数学専攻図書室（大型計算機センター会計掛）
児 玉 陽 子	医学研究科・医学部図書整理掛（理学部図書掛）
小 坂 麻衣子	医学研究科・医学部図書閲覧掛（附属図書館情報システム課システム管理掛）
南 美 江	工学研究科・工学部総務課図書整理掛（理学部数学専攻図書室）
石 丸 恵	工学研究科・工学部総務課図書閲覧掛（文学部図書掛）
平 田 栄 夫	農学研究科・農学部図書整理掛（工学部総務課図書閲覧掛）
佐 藤 依理子	獣医学研究科・獣医学部図書掛（附属図書館情報サービス課参考調査掛）
長 野 美年子	電子科学研究所・図書室（触媒化学研究センター・図書室）
山 田 良 江	触媒化学研究センター・図書室（教育学部図書掛）

〔採用〕

嶺 野 智 康	附属図書館情報システム課目録情報掛
---------	-------------------

〔転出〕

尾 崎 一 雄 大阪大学附属図書館事務部長（附属図書館事務部長）
星 野 雅 英 群馬大学附属図書館情報管理課長（附属図書館情報システム課長）
高 田 昌 浩 帯広畜産大学附属図書館事務長（附属図書館情報管理課課長補佐）
片 桐 和 子 北海道教育大学附属図書館参考係長（附属図書館情報システム課目録情報掛）
松 尾 博 朋 北見工学大学附属図書館学術情報係長（医学部図書閲覧掛）
岸 本 一 志 八戸工業高等専門学校庶務課図書係長（附属図書館情報管理課雑誌受入掛）

【平成12年3月31日付け異動】

〔定年退職〕

和 田 章 憲 附属図書館情報管理課図書館専門員
金 子 和 恵 医学部図書閲覧掛長
富 本 壽 子 歯学部総務課図書掛長
櫻 庭 恒 彌 工学部総務課図書整理掛長

〔転出〕

郡 英 男 文化庁（附属図書館情報管理課庶務掛）

〔辞職〕

荒 木 修 附属図書館情報サービス課参考調査掛

北海道大学附属図書館報「楡蔭」(ゆいん) 107号 平成12年7月31日発行

〈編 集〉 「楡蔭」編集委員会

〈発 行〉 北海道大学附属図書館 〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目
TEL：011-706-2967 FAX：011-747-2855
ホームページ <http://www.lib.hokudai.ac.jp>

附属図書館本館・北分館・部局図書室の開館(室)時間

部 局 名	内 線	平 日	土曜日・日曜日	備 考
附 属 図 書 館 本 館	3956-7	9:00~22:00	9:30~17:00	休館日:国民の祝日,12月28日 ~1月4日
北分館	5575	9:00~22:00	9:30~17:00	各室の開室時間は問い合わせ のこと
文 学 研 究 科 ・ 文 学 部	3061	9:00~17:00	—	昼休みは,カウンターを閉じます。
教育学研究科・教育学部	3086	9:00~17:00	—	
経済学研究科・経済学部	3167	9:00~17:00	—	
理学研究科・理学部	3808	9:00~17:00	—	
医 学 研 究 科 ・ 医 学 部	5016	9:00~22:00	9:00~17:00 (土曜日のみ)	土曜日は,自動入退館管理シス テムによる開館であり,利用対 象者は,医学部の大学院生以上 及び医学部附属病院の医局医 員以上です。
歯 学 研 究 科 ・ 歯 学 部	4210	9:00~20:00	10:00~17:00 (土曜日のみ)	土曜日は,6月からの開室です。
薬 学 研 究 科 ・ 薬 学 部	3914	9:00~17:00 (24時間)	(24時間)	平日の9:00~17:00以外は,オ ートドアロックカード方式による開 室であり,利用は薬学部の教職員, 学生(4年生以上)に限ります。
工 学 研 究 科 ・ 工 学 部	6136 6160	9:00~17:00	—	
農 学 研 究 科 ・ 農 学 部	4122	9:00~20:00	—	学生休業期間中は,17:00で閉 室(夜間は閉室)です。
獣医学研究科・獣医学部	5179	9:00~17:00 (17:00~ 21:00)	(9:00~21:00) (土曜日のみ)	平日の9:00~17:00以外は, 鍵貸出し方式による開室であり, 利用は獣医学部の教職員,学生 に限ります。
水産科学研究科・水産学部	5513	9:00~17:00	—	
地 球 環 境 科 学 研 究 科	2208	9:00~17:00	—	
国際広報メディア研究科・言語 文化部	5417	9:00~17:00	—	
低 温 科 学 研 究 所	5449	9:00~17:00 (24時間)	(24時間)	平日の9:00~17:00以外は, 磁気カードによる開室であり, 利用は当研究所教官に限ります。 昼休みは,カウンターを閉じます。
電 子 科 学 研 究 所	3363	9:00~17:00 (17:00~ 23:00)	(8:30~23:00)	平日の9:00~17:00以外は,カ ードロックシステムを採用。対象は, 電子科学研究所の教職員,学生等 に限ります。
遺 伝 子 病 制 御 研 究 所	5516	9:00~17:00	—	
触媒化学研究センター	2905	9:00~17:00	—	
ス ラ プ 研 究 セ ン タ ー	3310	9:00~17:00	—	昼休みは,閉室です。
医 療 技 術 短 期 大 学 部	3319	9:00~17:00 (24時間)	(24時間)	昼休み(12:30~13:30)は,カ ウンターを閉じます。 平日の9:00~17:00以外は,オ ートドアロックカード方式によ る開室であり,利用は医療短期大 学部の学生(平日17:00~19: 00),教官(24時間)に限ります。